

# 一般質問通告書

【第59回定例会】

多可町議会議長 河崎 一 様  
 多可町議会議員 吉田 政義



受 領 日	番号
平成26年 9月12日	10
午前 午後 9時10分	

質問の項目及び要旨	答弁を求める者
1. 旧鍛冶屋駅の東交差点の信号機の早期設置について	町 長

以前から交通事故が多発しております旧鍛冶屋駅の東交差点の信号機が設置される為に、民地の用地買収も終わったと聞いております。しかしながら、いつ設置されるのかは、不明であるとのこと。その様な中、先月にも2件の事故が発生しております。1件は軽自動車同士の事故。もう1件は普通車と軽自動車との事故であります。ご存じの通り、東西線が在来線より広い為、勘違いをし、停止標識があるにもかかわらず、一旦停止をしないで、直進或いは右左折をしています。又、郵便局前にワゴン車等の大型車が停まっていると、東から来た車は右側が見えにくい状態です。近くに住む人は、ヒヤッとすることが多々あり、いつ車が飛び込んでくるか、不安な日を過ごされております。1日も早い設置を待たれております。

町長の見解を求めます。

2. 中町北小学校の体育館の天井について	教育長
----------------------	-----

中町北小学校の体育館の地震補強・大規模改造工事が平成24年の9月に終了しましたが、その9月18日に(公立学校施設における天井等落下防止対策等推進及び加速について)の通達がでました。それには、[非構造部材の耐震対策の取組が遅れている状況であり、耐震点検及び対策の速やかな実施とともに、致命的な事故が起こりやすい屋内運動場の天井等については、その緊急性を鑑み、総点検の実施及び落下防止対策の実施を進めるようお願いしている。公立学校施設は、児童生徒等の安全を確保する必要があるとともに、地域コミュニティの中心として防災拠点の役割を果たすことから、非構造部材の耐震対策の取組を加速することが必要と考えている。ついては、平成27年度までのできるだけ早い時期に構造体の耐震化を完了させることとしていることを踏まえ、致命的な事故が起こりやすい屋内運動場等の天井等については、文部科学省としても財政支援に加え専門的な技術支援を強化していくので、学校設置者が責任をもって点検し、必要な対策を実施するなど、非構造部材の耐震対策の一層の推進を図るようお願いいたします。]とあります。これは、東日本大震災でつり天井の落下が相次いだことを受け、文部科学省が、学校施設のつり天井

や照明器具などの落下防止対策をまとめ、地震の揺れで落下の恐れのあるつり天井の撤去を求める内容であります。中町北小学校の体育館の天井は落下防止対策が不十分であると思われます。体育館は、子どもたちが長時間過ごす場所であるだけでなく、災害時には避難所にもなります。安全性は最優先課題であります。学校での児童や地域の住民の命を守る為、撤去を中心とした対策を早期に実施すべきではないでしょうか。

教育長の見解を求めます。

☆ 一般質問の通告期限は9月12日（金）午後0時00分までです。

質問要旨はできるだけ詳細にお願いいたします。